Ｗ
Ｉ
目
江田憲彰 ・…… ………… 9 ジ
Ψ
I tt i 11111ミ義 ,1
表紙 :総合科学部大講義屋外観

今年も新入生対象のアンケートを行いました。多
くの御回答、編集部一同謹んで御ネL申し上げます。
今回のアンケートは、56生が現時点 Q総合科学を
どのようにとらえているか、ということを、ひとつ
の大きな柱とし、その他、コース制度、総科の中で
の人間関係に何を期待しているかをサブテーマとし
て実施しましたbメインとなる質問は「<Q4-i>
総合科学とはどんな学問だと思っていましたか。ま
た現在どう思っていますか ?」 です。さて総科 56生
の姿やいかに… … ?以下のアンケート結果から読み
取って下さい。
なお、ァンケートは質問紙法により実施しました。
実施日 5月 18日
103枚回収 (男 64、女 39)
<Ql>あなたが総科を受験した理由を下記の選択
肢から、ひとつ選んて下さい。
1 学際的 ,総合的な研究をしたいから。
・……… 38人 (369%)
2 コース決定に 1年の猶予があるから。
・……… 16人 (15.5%)
3 難易度 (一次の得点、二次の科目 etc)
……・… 14人 (136%)
4 自分の希望する進路に有利だから。
8人 (78%)
5 広島の街、広大に興味があったから。
……… 5メ、(4´ 9%
6.地理的に近いから。……… 1人 (1.0%
7 その他 ……… 12人 (11,6%
8 無効 (複数回答・無回答)
)
)
)
56年度生意識 ‐調査
男女を較べて、際立った差が出ている点は、女子
に「 コース決定に一年の猶予があるから。」という答
を選択している人が多いことだ。また男子が「 その
他 」の欄を選ぶ人がかなりいたが、女子は既成の選
択肢を選ぶ傾向が見られた。
なお、その他の回答として次のようなものがあっ
た。
。私にはこの学部しかないという直感がひらめい
た。
。理系から文系へ転向が可能。
0名前がいい。
。おもしろそう。
<Q2> もし総科以外の学部を選ぶとしたら、ど
こですか ? (選択肢方式)
。文学部 ……・・:… ……・ 31人 (276%)
。理学部 …………… … 31人 (276%)
。教育学部 ……………・19人 (170%)
。法学部 …………… 11人 (98%)
0医 ・歯学部 …………・ 7人 (63%)
。工学部 …………… 6人 (54%)
。経済学部 ……………・ 4人 (36%)
0その他 ……¨……・ 3人 (27%)
。人間科学部 ……… 1人 (09%)
・社会学部 ………… 2人 (18%)
計 102人 (複数回答を含む)
<Q3> あなたは志望コースを決めていますか。
またそれはどこですか ?
。未定 19人、量繋
1:貪
。ご夫定 84
地域文4
コース
文系1り
9人<理系け
社会文化
コース
文系13人
15人<理系 2人
情報行重
群コーク
文系以
3玖<理系2ひ
孵
コ ‐―ス
文系 3人
1り｀<理系12人
※ただし文・理の別は入学時のそれである。
10% さてヽここで<Q2>と <Q3>とを関連させて
みると、次の表のようになる。
-1-
編集部

総科以外の
学部を選ぶと
受験時
の文理
現在の志望コース
未定地域社会朧競
文
文理
法
文理
1 1
1
経
文理
1
1
1
教育
文理
4 1
1
理
文理 １
‐ ３
工
文理
1
医歯
文
理
1
1
全体的に見ると、各々の学部の要素の比較的多
いコースを希望している人が多い。けれども受験
時は文系で受けて情報を希望するもの 8名、環境
を希望するもの 3名、また理系で受けて社会を希
望するものが 2名いたということは、総科らしさ
を表した数字であろうか o
また、 5月の段階で志望コースを決めている人
の多さは特徴的であろう。 (昨年の 55生対象のア
ンケートを見ても同様なことが言える。ちなみに
昨年 1部9名)最初の一年間は「 自分はどの分野、
どのコースヘ進めばよいか 」という問いに答える
べく、多くの異った分野の学問にアタックする期
間ととらえている人はむしろ少数派なのであろう。
その原因としては、各コースの要望科目制度があ
ると思われる。この要望によリー年次の受講科目
が決まってしまうようなコースもある。このこと
について皆さんはどう思われますか。
<Q4> あなたは総科について、どんなイメージ
を持っていました力ヽまた現在どう思っていますか ?
<Q4-1>総合科学とはどんな学問だと思って
いましたか。また現在どう思っていますか ?
(記述式)
(入学前)
。わからなt｀ 。 ・…… 29人 (381%)
。総合的な?学問なのでは。…… 19人 (250%)
。いろいろな分野を研究する学問。
1・・:・・ lL尺 (19.7%)
。文理にまたがつて研究を進める学問。
…… 5人 (66%)
。ひとつの対象を色々な角度から堀り進めてゆく
学問。 …… 4人 (53%)
。そんな学問はありません。 …… 4人 (53%)
(現在)
入学前とほとんどかわつてはいない。しかし、
次のような意見もあった。
。いろいろな分野を広く浅く勉強できるけれど、
思ったほど分野が広くない。
。以外にコースによって制限が多い。
。いろいろな友達ができる学部。
。結局いろいろなコースに分かれていて、思った
ほどアカデミックでない。
。要するに視点が定まらない学部。
<Q4-2> 学際領域とは何だと思っていまし勧ゝ。
また現在どう思っていますか ? (記述式)
(入学前)
。学問間の境界。
。今までの分野の間で研究の進んでいない領域。
oいろいろな学問を関連づけて勉強すること。
oひとつの学問を深く学ぶ時に手を広げ得る限界。
。従来の学問体系を新しくすること。
。ある史実を見るにも経済学的・法学的さまざま
な角度から眺めるといったようなもの。
(現在)
。各学問に対して総合的な見方をできる立場。
。学問と学問の関連性を求めること。
O色々な学問を関連づけて勉強することと同時に、
それを足場にして自分の得意とする学問を勉強
すること。
。実際は領域というものは存在しないのだが、ひ
とりの学者が全てのことを知りつくすことはで
きないので、学者が自分の好きな分野に勝手に
名前をつけ境界とし、自ら専門イヒと称した。
。従来の学問体系を新しくすること。
質問が難しかうたせいか、無回答あるいに「 わ
からない 」「 言葉すら知らない 」と答えた人が大
半 (63フ尽 612%)であった。また回答してくれた
人でも、質問自体抽象的・ 舌足らずなせいか、
2 -一

質問と答えがかみあっていないものも多かった。
<Q4-3> コース制度があることについて
。ある程度の指針がな
いと学びにくい。
。苦手の科目を学ばな
くて済む。
4つのコースにと
。「 総合的に 」という考
えに流されることなく
自分に興味があり、ま
た深く考えている領域
をさらに広めてゆくこ
とに意義がある。
O原則的には賛成。しか
し現在のコース制度は
既成の学問のイメージ
にとらわれすぎている。
(例えは人文部門。社
会部門といったぐあい。)
もっとユニークなコー
ス区別があってもよい
のではないか。
O学際的といっても単な
る諸学の寄せ集めでは
意味がない。一人一人
のテーマにそった学際
でなければならない。
コース制度の存在に賛成する人が大半であるこ
とは既に志望を、情報 I群・地域英米などと決め
て入ってくる人が多いことから見て当然のように
思われる。
また、少々うがちすぎかもしれないが、この設
間から、各人が大学でどう学ぼうとしているのか、
どう学ぶべきだと考えているのか、といった事が
推測できるだろう。たとえば、
①専門を決め集中的に学ぶ
②広く学び、教養を高める
③おしつけられるのではなく自分で学ぶ
その他色々あろう。しかし、これが正解、という
ものもありえないはずだ。
<Q4-4> コース定員の問題についてはどう思
いますか。
賛成
22ノて
(213%)
前間で賛成 19人 ″ 反対 1人 ″ ? 2人
反対
69メ、
(670%)
42ノて
10人
17人
馘
″″
廟 ？″
わからない
無回答
12人
(117%)
人人人
動崩
？
″″
″
(代表的賛成意見)
。教官・教材の関係でしかたがない。
。特定のコースに集中しすぎると困る。
0やはり成績で決めるべきだ。
(代表的反対意見)
。自分の希望する所へ進んでこそ、この学部に入
った価値がある。
O入学試験の段階において選別をせず、しかも、
各コースには定員が設けてあるというような中
途半端なことはやめるべきだ。
。私が希望コースヘ入れないと困る。
コース定員の問題は、学生側と大学受け入れ体
制とが大きく対立する点であろうし、また簡単に
解決できる問題ではないだろう。特に学生側の意
見として、コース制度それ自体には賛成だが、コ
ースに定員が設けてあることには反対というもの
が 42人と非常に多いということが特徴的と言え
るだろう。
入学試験時にコース別に選別せよという意見が
あるが、それでは既成の学部学科とたいして変わ
らなくなるし、また二年間自分の進む道をしっか
り見極めようと考える人にとっては総科を選んだ
意味がなくなるのではないだろうか。いずれにせ
よ、安易な解決は避け、今後とも慎重に取り組ん
でゆくべき問題であろう。
<Q5-1> 総科 56生のつながりについて
(強さについて)
大多数の人は強いと答えた。しかし学生研究室
の内と外の差、部分的には強いがあとはパラバラ
3 -ニ
らわれないで、各
人が各人のコース
を創れるようにす
べきだ。
。コースによって研
究領域が分化され
てしまうから。
。コースをやめ、文
理両面で学べる教
養学部的色彩がも
っと濃ければよい。

と指摘する人も少なからずいた。 (満足度)
(重要性について) 満足派・ 不満足派ほぼ同数であった。
ほぼ全員重要だと答えている。 。これほど面白い先輩が多いとは思わなかった。
(満足度) 。もっと親睦を深められたらずっと良い。
意見の分かれたところである。だいたい満足派 。世代のひずみが大きい。
6割、不満足派 4割くらいである。 。(つながりを求めてないから)満足でも不満で
(今後の希望としては) ・ もない。
′アンケートの回答に次のようなものがあった。 。オリキャンに行ってないから親しい先輩がいな
。研究室に最初の頃は行っていたが次第に入りづ いので不満。
らくなって足が遠のいている。いろんな人がいる (今後の希望としては)
んだから、自分達でかたまらないではしい。研究 十人十色、さまざまな意見があって分類できな
室人間と研究室外人間がそろそろでき始めたよう い程である。各人の意見を並べると
だ。 。ゆっくり話しあえる機会がほしい。
一方、かなりの人が「 みんなの名前を覚えたい 」 。もうと多くの先輩とつきあえる機会が、たくさ
「 もっと全員とつながりをもちたい 」という意見 んはしい。 V
を出してくれている。具体的対策としては、「 何 。いかにしてたやすく単位をとるかと教えてくれ
かときどきテーマを決めてディスカッションをし るのではなく、おもしろい授業・生き方にプラ
たい 」「 行事をもっと増やそう」などの意見があ スになる授業を教えてはしい。
った。ほぼ全員がつながりを重要としていること 。総科のィメージは分かりにくいので、先輩の経
より、今後の課題となるだろう。ただここで次の 験を聞きたい。
ような意見もあった。 。コンパの次数をふやして下さい。
。連帯も重要であるが、それが同一イヒを強制する 。先輩達もあき時間はできるだけ研究室にきてほ
ものであってはならない。 しい。
。未来は明るい。 。一部の目立つ先輩としか知り合いになれない。
。広く浅くだけにおわりたくない。
<Q5-2> 総科の先輩・後輩のつながりに,ヽて 。あまりにも表面的で派手すぎる。内面的な連が
りを希望する。
(強さについて) 。総科同士で固まる傾向があり、他学部とのつな
大半の人が強い、あるいはそういった意味の回 がりが少ない。
答をしている (弱いと答えた人の 3倍もの数だっ
た) <Q5-3> 総科の学生と教官のつながりについて _
具体的な意見としては
。他学部に比べ、クラブの上下関係でもないのに (強さについて)
大変強いと思う。 強い派 4割、弱い派 6割といったところ
。新歓コンパを見る限り遊ぶつながりは強いと思 。弱いと思ったが、西条研修では強かった。
う。 。一般教育の大人数講義ではつながりは弱い
。オリキャンなどに行った人はそのフェローらに対 。時期的には割と強い
して強いが、それはごく一部にすぎない。 (重要性について)
。(小人数の学科に比べると)幾分弱い ほぼ全員重要だと答えている
(重要性について) 。世代を越えた意見交換をするには重要
はぼ全員重要もしくは何らかの点でその意義を 。学問的にも人間的にも教授から影響を受けるの
認めている。具体的な意見としては は良いと思う。
。いろいろな面で教わることがある。 O専門にはいるにつれてつながりは生れてくるし、
。単位とかその他もろもろを含めて必要。 また、つながりがなければ専門教育はできない
。このつながりがなければ味気ない。 と思う。
-4-

(満足度)
不満足派が8割を占めている。
(今後の希望としては)
希望なし、わからないも少なからずいた
。教官自身が総科のイメージをはっきりもって指
導してほしい。
。もっと知り合う機会がほしい。
。もっと気軽に教官室に入らせて下さい。
O教授もソフトボール大会などに参加してほしい。
。お酒をおごってもらいたい。
。行事をふやしたらよい。
<Q6> 学生研究室について
1。あなたは学生研究室に普段出入りしています
力>。
出入りしている 1出入りしてなし
65% 1 35%
2。あなたにとって学生研究室は、はいりやすい
ですか、 |まいりにくいですか。
入りやすい 1 入りにくい
53% 1 47%
3。週に何日ぐらい学生研究室へゆきますか
ほとんど毎日 1週に3・ 4日 |ほとんど行洟いヽ
41% 1 28% 1 31%
4。学生研究室の存在は有益でしょうか。無益で
しょう力)。
ここで<Q6>全体をながめてみると、次のよう
な点が特徴的である。
10当然のことだが、普段出入りしている人は入
りやすく感じ、有益だと考えている。
2。反対に、普段出入りしてない人は入りにくく
感じている。もぅともこれは、入りにくいから
普段出入りしない、と考えるべきだろうか。
3。しかし、普段出入りしてなく、入りにくいと
感じている人でも、有益性は認めている。 (普
段出入りしてなく、入りにくいと感じている人
21名中無益だと答えたのは4名)
<6-2>
(入りやすい理由)
。友情があふれているから。
。知った顔がいるから。
O雰囲気が明るい。
。元気だから。
Oロッカーがあるから。
(入りにくい理由)
。知らない人ばかり。
。個々のグループにはいりにくい。
O特定の友人がいないと会話に困る。
。 (照明・雰囲気が)暗い。
。閉鎖的な世界だから。
。研究室にいる人の人相が悪い。
。タバコのけむりが嫌いだから。
<6-4>
(有益の理由)
。総科生の連帯を生む。
O友だちができる。
O文系の人とも理系の人とも接触でき、勉強にな
る。
。連絡をとる場所になる。
Oヒマつぶしにもってこい。
(無益の理由)
。常連なら楽しいだろうけど、そうでないとつま
らないところだから。
。設備がボロい。
。陰気、健康に悪い。
。服がよこれる。
<Q7>高校時代に、大学へはいったらまず何をや
ろうと考えていましたか。
①趣味、スポーッ、娯楽
②勉強
③サークル活動
④友人や異性との交際
⑤課外の読書や勉強
⑥その他
<Q8>今 T番関心のあることは何ですか。
0サークル活動。アルバイト 0友人。人間
襲係。異性 |。大学年活。料理。容易に単
位を取る方法 ‐。希望コースに入れるがどうか
。遊び。人間の生き方。社会情勢。自分の
5 -―
％
益
１
有
９
益
％
缶
ヽ９